

TOKAIホームページのご案内

当社ホームページでは、IR情報や様々な会社情報を掲載しておりますので、どうぞご覧ください。



<http://tokai.jp>

TOKAI



株式会社TOKAI

(登記社名 株式会社ザ・トーカイ)

株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月
株主確定基準日	3月31日
	なお、中間配当を実施するときの株主確定日は9月30日
1単元の株式数	1,000株
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部・名古屋証券取引所市場第一部
証券コード	8134
株主名簿管理人	東京都港区芝3丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都港区芝3丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社 本店
同事務取扱窓口 (お問い合わせ等) 郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-78-2031
同取次窓口	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店
公告方法	当社のホームページ (http://tokai.jp/ir) に掲載します。 ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。

会社情報



IR情報



- ・住所変更、単元未満株式の買取のお申し先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。



第63期

中間報告書 ~株主の皆様へ~

平成21年4月1日から平成21年9月30日まで

証券コード：8134

ENERGY & COMMUNICATION



株主の皆様へ

株主の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに第63期中間報告書をお届けするにあたり、改めて日頃のご支援に深く感謝申し上げます。

当第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年9月30日）におけるわが国経済は、輸出の回復や経済対策に伴う個人消費の増加等により4～6月期の実質GDP（国内総生産）成長率が5四半期ぶりのプラスに転じる等、一部に持ち直しの動きがみられたものの、企業収益や設備投資の減少が続き、7月の失業率が過去最悪を記録する等、引き続き厳しい状況で推移いたしました。

当社は、グループ企業19社を擁し、液化石油ガス・都市ガスをはじめ情報・通信、住宅、アクア、生活関連機器、セキュリティ・保険、並びに婚礼・催事、船舶修繕にいたるまで多岐にわたる事業を展開しております。さまざまな生活の場面でお客様にご愛顧いただき、より良い商品、サービスの提供に全力を挙げて取り組んでおります。

液化石油ガス事業につきましては、環境に優しいクリーンなエネルギーの安定的かつ安全な供給を基本とし、その普及を通じ、お客様から信頼され愛され続けるエネルギーとしてご満足いただけるよう一層の事業推進に努めております。

情報通信事業につきましては、ADSLインターネット、FTTHインターネット、CATVインターネット、CATV-FTTHインターネット等の固定通信サービス並びにモバイル通信サービスとCATV放送サービス及びソフト開発、情報処理等の情報サービスを機能的に関連づけながら展開していき、中期的に当社グループのガス事業と並ぶ柱に育てていく方針であります。

住宅関連事業（設備・建築・不動産）につきましては、商品の提案力、施工技術力の強化を図り、お客様の暮らしのニーズに即応した事業展開を強力で推進しております。

当第2四半期連結累計期間の経営成績は、顧客件数の増加等に伴い情報通信事業が増収となったものの、仕入価格に連動した販売価格の値下げ等によりLPガス事業が減収となり、売上高が721億89百万円（前年同期比6.0%減）となりました。

一方、利益面においては、情報通信事業の増益やLPガス仕入コストの減少等によるLPガス事業の増益により、営業利益が30億10百万円（前年同期は1億47百万円の営業損失）と改善し、また、営業外損益における先物運用益（LPガス仕入コストを安定化するためのコモディティスワップ取引に係る利益を含む）11億98百万円（前年同期は8億61百万円のデリバティブ評価損）等により、経常利益が35億27百万円（前年同期は17億95百万円の経常損失）、四半期純利益が9億61百万円（前年同期は23億97百万円の純損失）となり、各利益項目が前年同期に比べいづれも大幅に改善しました。

通期の連結業績予想につきましては、売上高1,606億円（前期比3.1%減）、営業利益101億40百万円（同22.5%増）、経常利益97億50百万円（前期は2億57百万円の経常損失）、当期純利益33億80百万円（前期は21億87百万円の当期純損失）を見込んでおります。

当社グループは、長期にわたり安定した経営基盤の確保と財務体質の強化に努めるとともに、利益配分については、業績や経済情勢を勘案し、株主各位へ継続的に安定した利益還元をすることを配当政策の基本としております。

株主の皆様には、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年11月



代表取締役会長（CEO）
鵜田 勝彦



代表取締役社長（COO）
榎田 堯

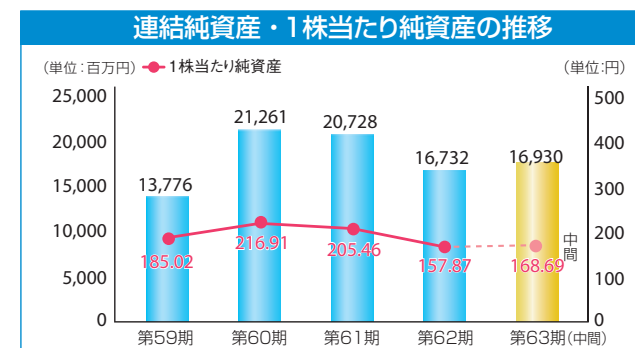
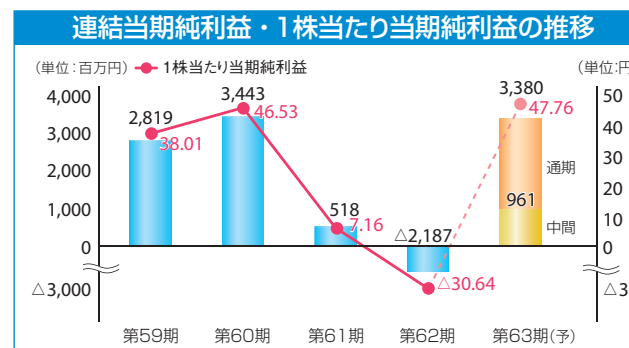
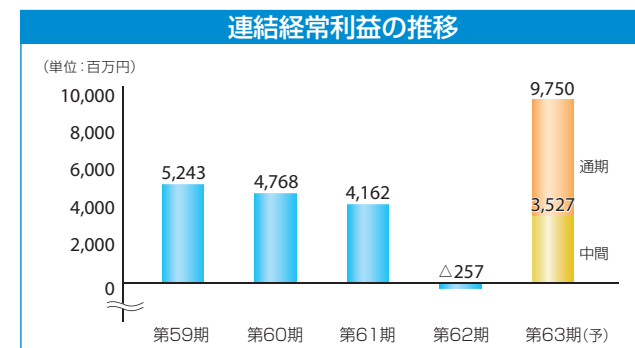
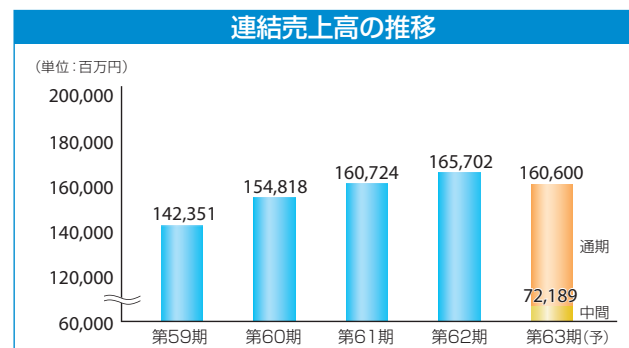
CONTENTS

株主の皆様へ	1	TOKAIグループ・クローズアップ	7
連結財務ハイライト	2	株式の状況	9
四半期連結財務諸表の要旨・業績予想・配当金・株主優待	3	会社の概要・事業所一覧	10
TOKAIグループの営業概況	5		

連結財務ハイライト

（単位：1株データを除き百万円）

	第59期 （平成18年3月）	第60期 （平成19年3月）	第61期 （平成20年3月）	第62期 （平成21年3月）	第63期中間期 （平成21年9月）	第63期予想 （平成22年3月）
売上高	142,351	154,818	160,724	165,702	72,189	160,600
経常損益	5,243	4,768	4,162	△257	3,527	9,750
当期純損益	2,819	3,443	518	△2,187	961	3,380
純資産	13,776	21,261	20,728	16,732	16,930	—
総資産	155,131	160,497	166,802	168,554	161,576	—
1株当たり当期純損益	38.01円	46.53円	7.16円	△30.64円	13.52	47.76
1株当たり純資産	185.02円	216.91円	205.46円	157.87円	168.69	—
1株当たり配当金	7.00円	8.00円	8.00円	8.00円	4.00円	8.00円



四半期連結財務諸表の要旨

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別 当第2四半期 連結会計期間末 平成21年9月30日	前連結会計 年度末 平成21年3月31日
(資産の部)		
流動資産	45,888	52,715
現金及び預金	5,892	7,405
受取手形及び売掛金	16,116	20,653
有価証券	1,126	1,011
商品及び製品	6,318	6,715
仕掛品	2,456	2,002
原材料及び貯蔵品	631	623
その他	13,718	14,704
貸倒引当金	△371	△401
固定資産	115,600	115,805
有形固定資産	88,780	88,356
建物及び構築物	35,343	35,603
機械装置及び運搬具	25,395	26,359
土地	18,169	18,165
その他	9,872	8,227
無形固定資産	9,574	8,795
のれん	8,159	7,490
その他	1,415	1,305
投資その他の資産	17,244	18,653
その他	18,015	19,469
貸倒引当金	△771	△815
繰延資産	87	33
資産合計	161,576	168,554

科目	期別 当第2四半期 連結会計期間末 平成21年9月30日	前連結会計 年度末 平成21年3月31日
(負債の部)		
流動負債	90,180	98,308
支払手形及び買掛金	9,348	11,743
短期借入金	58,656	59,522
1年以内償還予定の社債	6,424	7,070
未払法人税等	1,165	1,988
引当金	1,352	1,127
その他	13,233	16,856
固定負債	54,465	53,513
社債	4,270	4,504
長期借入金	41,539	41,512
引当金	2,086	2,037
その他	6,568	5,459
負債合計	144,645	151,822
(純資産の部)		
株主資本	12,084	11,604
資本金	14,004	14,004
資本剰余金	5,069	8,511
利益剰余金	△4,358	△8,477
自己株式	△2,630	△2,434
評価・換算差額等	△146	△364
その他有価証券評価差額金	△146	△364
新株予約権	28	—
少数株主持分	4,964	5,492
純資産合計	16,930	16,732
負債純資産合計	161,576	168,554

22年3月期業績予想・配当金

当期連結業績予想

売上高 160,600百万円 (前期比 3.1%減)
 経常利益 9,750百万円 (前期は257百万円の経常損失)
 当期純利益 3,380百万円 (前期は2,187百万円の当期純損失)

年間配当金

第63期の年間配当金につきましては、中間配当4円、期末配当4円、合計8円を予定しております。

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別 当第2四半期 連結累計期間 自平成21年4月1日 至平成21年9月30日	前第2四半期 連結累計期間 自平成20年4月1日 至平成20年9月30日
売上高	72,189	76,812
売上原価	43,080	51,865
売上総利益	29,108	24,947
販売費及び一般管理費	26,097	25,094
営業利益又は損失(△)	3,010	△147
営業外収益	1,822	851
営業外費用	1,305	2,499
経常利益又は損失(△)	3,527	△1,795
特別利益	28	371
特別損失	616	1,171
税金等調整前四半期純利益又は損失(△)	2,939	△2,594
法人税、住民税及び事業税	1,027	855
法人税等調整額	531	△1,381
少数株主利益	418	328
四半期純利益又は損失(△)	961	△2,397

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	期別 当第2四半期 連結累計期間 自平成21年4月1日 至平成21年9月30日	前第2四半期 連結累計期間 自平成20年4月1日 至平成20年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,089	6,854
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,261	△7,512
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,359	△190
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△40
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,532	△888
現金及び現金同等物の期首残高	6,998	7,467
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,466	6,579

株主優待のご案内

●株主優待証をご提示いただきますと、次の割引が受けられます。

- 優待項目 1.ガス機器・住宅設備機器**
 1千株以上……市価の15%割引
 3千株以上……市価の20%割引
 有効期間内限度…1回につき割引額30万円
 摘要 コンロ、炊飯器、湯沸器、暖房器、給湯器、エアコン、システムキッチンなど
- 優待項目 2.ホームセキュリティ工事**
 1千株以上……標準工事価格の15%割引
- 優待項目 3.ブロードバンドインターネット**
 1千株以上…【ADSL】新規加入時の月額料金につき最大2ヶ月無料
 【TNCフレッツ光】新規加入時のTNC月額料金につき最大4ヶ月無料
 【TNCケーブルひかり】新規加入時の月額料金につき最大3ヶ月無料
- 優待項目 4.おいしい水の宅配便**
 契約者につき 1千株以上……ボトル1本無料
 3千株以上……ボトル2本無料
- 優待項目 5.ソフトバンク携帯電話**
 1千株以上……当社グループにて新規又は他社から乗り換えて頂いた方について、契約事務手数料相当の3,000円分商品券をプレゼント
- 優待項目 6.ブケ東海婚礼**
 1千株以上……精算価格の5%割引
 3千株以上……精算価格の10%割引
 有効期間内限度…1回につき割引額15万円
 摘要 アンジェ・ヴィラージュブケ東海沼津、ヴレクローシュブケ東海三島、クレアシオンMブケ東海御殿場
- 優待項目 7.トーカイシティサービス婚礼**
 1千株以上……精算価格の5%割引
 3千株以上……精算価格の10%割引
 有効期間内限度…1回につき割引額15万円
 摘要 グランディエールブケトーカイ (利用可能期間：平成22年4月17日より)
- 優待項目 8.中島屋ホテルチェーン婚礼**
 1千株以上……飲食代の10%割引 (利用可能期間：平成22年3月31日まで)
- 優待項目 9.ブケ東海・トーカイシティサービス**
 1千株以上……催物15%割引
 摘要 割引券12枚 (トーカイシティサービスは平成22年4月17日より利用可能)
- 優待項目 10.中島屋ホテルチェーン**
 1千株以上……レストラン20%割引
 摘要 割引券12枚 (利用可能期間：平成22年3月31日まで)
- 優待項目 11.トーカイシティサービス**
 1千株以上……直営レストラン 20%割引
 摘要 割引券12枚 (利用可能期間：平成22年4月17日より)

TOKAIグループの営業概況

ガス及び石油



■液化石油ガス・石油

㈱TOKAI
 東海ガス㈱
 東海造船運輸㈱
 ㈱すずき商会
 常陽ガス㈱
 ㈱大須賀ガスサービス
 ㈱ジョイネット

■都市ガス

東海ガス㈱
 ガスネットワーク吉田㈱

■高圧ガス

㈱TOKAI
 常陽ガス㈱
 静岡液酸㈱

■セキュリティ

㈱TOKAI
 ㈱システム東名

■アクア

㈱TOKAI
 東海ガス㈱
 東海造船運輸㈱

アクア事業の顧客増加や、請負工事の一部につき工事進行基準を適用したことに伴う売上増はあったものの、主力商品であるLPガス販売価格の仕入価格に連動した値下げ等の影響が大きく、当事業の売上高は401億57百万円（前年同期比14.0%減）となりましたが、売上高の減少分以上に仕入コストが大幅に減少しましたので、営業利益は21億70百万円（前年同期比3,726.4%増）と、大幅増益となりました。

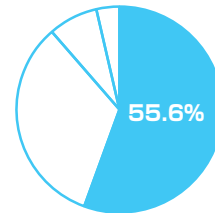
通期売上高は、889億円（前期比10.6%減）を見込んでおります。

当社の液化石油ガス用途別販売数量 (単位: トン)

	平成21年度 見通し	平成20年度 実績	増減	%
家庭業務用	204,066	212,396	△ 8,330	△ 3.9%
工業用	118,547	122,037	△ 3,490	△ 2.9%
自動車用	6,100	5,940	160	2.7%
小計	328,713	340,373	△ 11,660	△ 3.4%
その他	21,032	22,806	△ 1,774	△ 7.8%
合計	349,745	363,179	△ 13,434	△ 3.7%

(注) 用途別の「その他」は卸売業者等への販売であります。

部門別売上高構成比



情報及び通信サービス



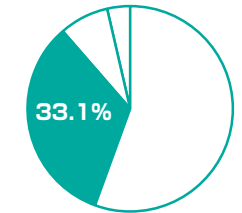
■情報通信サービス

㈱TOKAI
 ㈱ビック東海
 ㈱いちほらコミュニティー・ネットワーク・テレビ
 厚木伊勢原ケーブルネットワーク㈱
 熊谷ケーブルテレビ㈱
 ㈱イースト・コミュニケーションズ
 ㈱御殿場ケーブルメディア
 東海ガス㈱

FTTH、CATV放送、同通信等の顧客件数を伸ばさせ、また、ソフトウェアの販売も増加しましたので、当事業の売上高は239億8百万円（前年同期比10.1%増）、原価管理の徹底により営業費用を削減したこと等により、営業利益は23億91百万円（前年同期比71.1%増）となりました。

通期売上高は、490億円（前期比8.2%増）を見込んでおります。

部門別売上高構成比



建築及び不動産



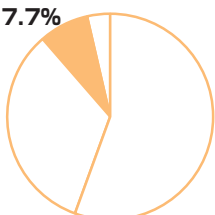
■建築・不動産

㈱TOKAI
 島田リゾート㈱

完成売上高については概ね前年同期並みとなりましたが、一部の請負工事については収益の認識に工事進行基準を適用し、当事業の売上高は55億34百万円（前年同期比2.9%増）、営業損失1億54百万円（前年同期は営業損失1億17百万円）となりました。

通期売上高は、162億円（前期比13.1%増）を見込んでおります。

部門別売上高構成比



その他



■婚礼催事ホテル

㈱ブケ東海
 トーカシティサービス㈱
 ㈱和栄

■船舶修繕

東海造船運輸㈱

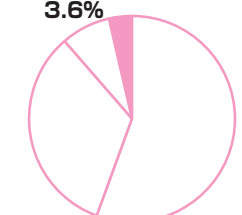
■その他サービス

㈱TOKAI
 東海ガス㈱
 ㈱ブケ東海

船舶修繕事業の工事、パルプ事業の製品販売及び婚礼催事事業の婚礼組数がいずれも減少しましたので、当事業の売上高は25億88百万円（前年同期比13.9%減）、営業損失3億27百万円（前年同期は営業損失4億67百万円）となりました。

通期売上高は、65億円（前期比2.8%減）を見込んでおります。

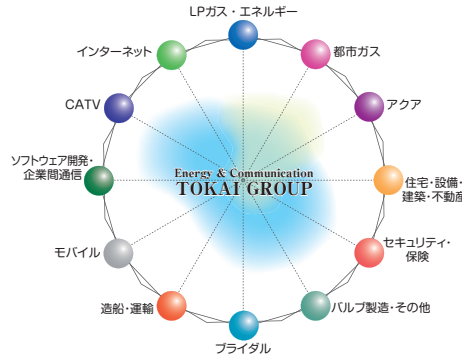
部門別売上高構成比



TOKAIグループ

あしたへの夢、もっと素敵に エネルギー&コミュニケーションのTOKAI

当社は、創業以来多角的に事業を展開し、現在ではグループ企業19社を擁し、LPガス・都市ガスをはじめ、アクア、情報・通信、ソフトウェア開発、モバイル、住宅関連、セキュリティ、保険、並びにプライダル、船舶修繕にいたるまで、業容を拡大し、リテールを主体に静岡県及び関東一円で発展してまいりました。「あしたへの夢、もっと素敵に エネルギー&コミュニケーションのTOKAI」の企業スローガンのもと、より良い商品、サービスの提供に、全社一丸となって業務に取り組んでおります。TOKAIグループ各社は「くらしを創造し、ハイテク化に挑戦する専門的パートナー集団」として皆様の豊かな暮らしにお役に立てる企業であり続けたいと考えております。



クローズアップ

顧客基盤の拡充について

平成21年9月末のグループ顧客件数は、ガス68万件、情報通信115万件、アクア5万件、セキュリティ2万件的計191万件となり、21年度末には198万件に達する見通しです。今後、特に顧客数の伸びが期待できるアクア、ADSL・FTTH、CATV事業等において顧客獲得を積極的に推進し、23年度末の顧客件数を226万件とする計画です。

連結中期計画について

ガス事業と情報事業を両輪として大幅な増益を目指します。21年度は、営業利益が100億円を突破し、営業利益、経常利益が過去最高を更新する見込みです。22年度は、営業利益が130億円となり、経常利益も105億円に達します。23年度には、営業利益が161億円と20年度の2倍に迫り、経常利益が136億円となる計画です。ガス・石油セグメントにおいて、CP（サウジアラビア国営石油会社であるサウジアラムコ社が決定するLPガス通告価格）の値下がりにより仕入コストが減少し、LPガスが十分な価格競争力を持つようになりまし。また、価格は正を主体とした収益改善の成果もあり、LPガス事業が70億円程度の営業利益を安定的に計上していきます。この利益を原資として、アクア事業を将来多額の収益をもたらす事業に育てていきます。

連結 中期計画

	19年度 実績	20年度 実績	21年度 見通し	22年度 計画	23年度 計画
売上高	1,607	1,657	1,606	1,870	1,973
営業利益	64	83	101	130	161
営業外収益	33	19	22	7	7
営業外費用	55	104	26	33	33
経常利益	42	△ 3	97	105	136
特別利益	13	11	1	2	1
特別損失	22	19	14	11	11
税引前当期純利益	33	△ 11	85	96	126
当期純利益	5	△ 22	34	40	60
1株当り当期純利益	7	△ 30	47	55	84

TOKAIグループ顧客件数 中期計画

	19年度 実績	20年度 実績	21年度 見通し	22年度 計画	23年度 計画
LPガス直売需要家	63	63	64	65	65
都市ガス需要家	5	5	5	5	5
ガス需要家合計	68	68	69	70	70
セキュリティ顧客	2	2	2	2	2
アクア顧客	1	4	6	11	15
ADSL・FTTH	41	47	52	56	60
ADSL・FTTH件数合計(①)	49	54	59	62	65
ダイヤルアップインターネット(②)	1	1	1	1	1
CATV	32	34	35	36	37
インターネット・FTTH	9	10	13	16	16
CATV件数合計(③)	41	43	48	51	53
モバイル件数(④)	8	12	15	19	21
情報通信顧客(①~④)	99	109	121	132	139
合計	171	184	198	215	226

ガス・石油セグメント営業利益 中期計画

	19年度 実績	20年度 実績	21年度 見通し	22年度 計画	23年度 計画
LPガス	27	66	73	65	67
LNG	0	1	1	1	2
高圧ガス	3	3	2	3	4
NG (Natural Gas)	8	7	5	6	6
アクア	△ 3	△ 13	△ 11	△ 6	4
計	35	64	71	69	82

※ LPガス、LNG、高圧ガス、NGには、機器、工事等の利益を含めております。

情報・通信セグメントは、ADSL・FTTH事業が40億円程度の営業利益を安定的に計上し、企業間通信、CATV、SIS（ソフト開発、データ処理などのシステムインベションサービス）、モバイルの各事業が増益、改善を果たしていく計画です。

中でもCATV事業は、CATV-FTTHの積極的な拡販により収益基盤の拡充が見込み、将来はADSL・FTTH事業を超える収益源となります。

アクア事業について

富士山麓のバナジウム豊富な天然水を原水とした商品の魅力に加えて、静岡県内におけるグループの顧客密度の高さ、LPガス事業により培った物流ノウハウというグループならではの強みを活かし、アクア事業を推進しています。20年度は、60人を超える専任営業員と10億円の拡販費を投じた結果、期末顧客件数が4万件となりました。さらに21年度も継続して顧客の増加に注力しており、9月末には5万件を突破し、21年度末には6万件に達する見通しです。

大きな成長が見込めるこの事業に、今後も拡販費を投じて顧客基盤の拡充を図ります。22年度には関東への展開を計画しており、さらに拡販費を増やし14億円をかけて期末顧客件数11万件を計画しています。23年度の黒字化までは費用の先行等により赤字になりますが、顧客基盤拡充により24年度以降の収益源へと育てる計画です。

アクア事業 顧客獲得費用・件数・収支

	19年度 実績	20年度 実績	21年度 見通し	22年度 計画	23年度 計画
期末専任営業員	6人	62人	65人	82人	82人
顧客獲得費用	2	10	11	14	14
期末件数	1	4	6	11	15
売上高	1	13	22	47	67
営業利益	△ 3	△ 13	△ 11	△ 6	4

CATV事業におけるCATV-FTTHの拡販について



デジタル多チャンネル放送と高速インターネットの普及を推進してCATV事業の拡大に努めた結果、20年度末の顧客件数が放送、通信合わせて43万件となりました。

急速なFTTHサービスの普及に対応し、18年度にCATV-FTTHサービスを開始、顧客密度が特に高い静岡県東部地区及び志太地区（焼津市、藤枝市、島田市）を中心に、FTTHサービス対応エリアの拡大に努めるとともに拡販に注力してきました。

当社グループのCATV-FTTHサービスは、自社で保有する光ファイバー幹線網等を活用しているため、価格競争力に優れた高い商品力を持ち、加えて、積極的な営業活動により、順調に利用者が増加しています。さらに21年度は、獲得体制を一層強化し、拡販費13億円を投じ3万件的純増を図り、CATV-FTTHサービスの期末顧客件数9万件を目指す計画です。これにより、CATV事業のARPU（加入者1件当りの月間売上高）を向上させ、大幅な増益を果たしていく計画です。

情報・通信セグメント 営業利益 中期計画

	19年度 実績	20年度 実績	21年度 見通し	22年度 計画	23年度 計画
ADSL・FTTH	39	43	43	39	39
企業間通信	△ 4	△ 3	2	4	8
CATV	14	14	20	31	40
SIS	11	8	12	17	21
モバイル	△ 6	△ 7	△ 4	△ 3	△ 1
5事業 計	55	56	72	88	108
消去・共通費用他	△ 9	△ 13	△ 19	△ 20	△ 25
計	46	43	54	68	82
ソフト開発 データ処理 企業間通信	8	5	14	21	30



CATV事業 FTTH顧客獲得費用・件数・営業利益

	13年度 実績	14年度 実績	15年度 実績	16年度 実績	17年度 実績	18年度 実績	19年度 実績	20年度 実績	21年度 見通し	22年度 計画	23年度 計画
CATV-FTTH 期末専任営業員	-	-	-	-	-	30人	69人	108人	128人	92人	43人
CATV-FTTH 顧客獲得費用	-	-	-	-	-	1	6	8	13	9	5
期末件数	18	22	24	26	28	30	32	34	35	36	37
インターネット	4	5	6	7	8	7	6	4	3	3	3
FTTH	-	-	-	-	-	0	3	6	9	12	13
合計	22	27	31	33	36	38	41	43	48	51	53
営業利益	4	10	14	21	19	17	14	14	20	31	40

FTTH顧客の増加により更に収益力強化

株式の状況 (平成21年9月30日現在)

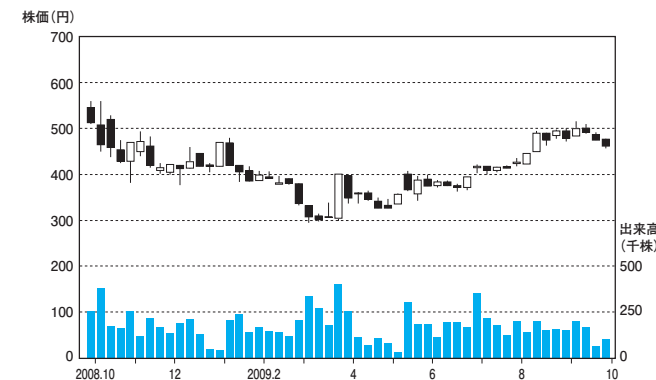
会社が発行する株式の総数	200,000,000株
発行済株式総数	75,750,394株
株主数	5,525名 (前期末比 88名減)
1単元の株式数	1,000株

■大株主

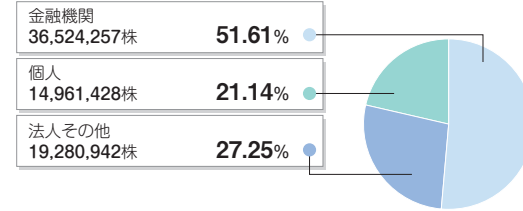
株主名	当社への出資状況	
	株式数 (千株)	出資比率 (%)
あいおい損害保険株式会社	7,110	9.39
鈴与商事株式会社	4,558	6.01
東京海上日動火災保険株式会社	4,296	5.67
株式会社みずほ銀行	3,416	4.51
株式会社静岡銀行	3,318	4.38
中央三井信託銀行株式会社	3,241	4.28
明治安田生命保険相互会社	2,686	3.55
アストムエネルギー株式会社	2,269	3.00
日本生命保険相互会社	1,751	2.31
矢崎総業株式会社	1,555	2.05

※ この他に当社は自己名義株式4,983千株を所有しております。

■株価チャート

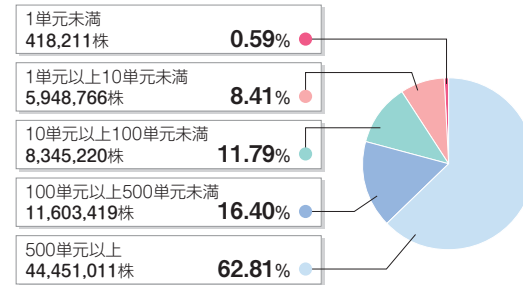


■所有者別株式分布状況



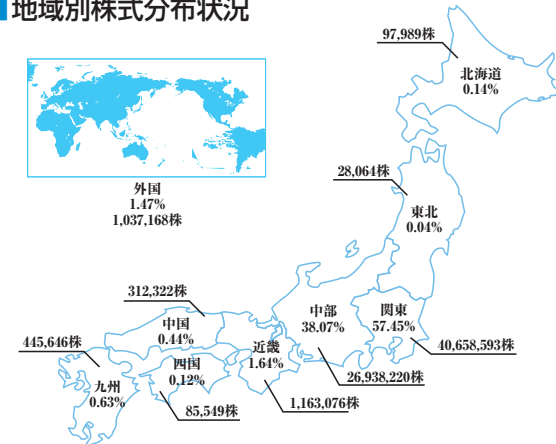
※ 自己名義株式4,983,767株は、所有者別株式分布状況から除かれております。

■所有株式数別株式分布状況



※ 自己名義株式4,983,767株は、所有株式数別株式分布状況から除かれております。

■地域別株式分布状況



※ 自己名義株式4,983,767株は、地域別株式分布状況から除かれております。

会社の概要 (平成21年11月1日現在)

会社名	株式会社TOKAI
登記社名	株式会社ザ・トーカイ
創業	昭和25年12月23日
資本金	140億462万円
従業員	単体 2,630名 連結 4,692名 (9月30日現在)
事業内容	エネルギー事業 情報通信事業 (ブロードバンドインターネット、モバイル) 住宅建築事業 (住宅、設備機器、設備工事、建築、不動産) セキュリティ事業、保険事業 (生保、損保) バルブ事業 アクア事業 他

主要取引銀行
中央三井信託銀行株式会社、株式会社静岡銀行
株式会社みずほ銀行、株式会社三菱東京UFJ銀行
株式会社清水銀行

役員	取締役・監査役
代表取締役会長 (CEO)	鶴田 勝彦
代表取締役社長 (COO)	榎田 堯
取締役 専務執行役員	薮崎 正義
取締役 専務執行役員	村田 孝文
取締役 専務執行役員	小林 弘
取締役 専務執行役員	高橋 信吾
取締役 常務執行役員	真室 孝教
取締役 常務執行役員	高橋 久克
取締役 常務執行役員	早川 博己
取締役 常務執行役員	神谷 聰一郎
取締役 常務執行役員	酒井 公夫
取締役 常務執行役員	森 千之郎
取締役 常務執行役員	湯木 興郎
取締役 常務執行役員	瀬下 明
取締役 常務執行役員	立石 健二

執行役員	(取締役を兼務する執行役員を除く)
常務執行役員	西野 直樹
常務執行役員	水野 幸弘
常務執行役員	村松 邦美
常務執行役員	長谷川 喜則
常務執行役員	河部 芳彦
常務執行役員	植松 章司
常務執行役員	八木 実
常務執行役員	大石 容一郎
常務執行役員	村野 龍市
常務執行役員	松永 勉
常務執行役員	鈴木 光速
常務執行役員	鈴木 栗勝男
常務執行役員	望月 廣
常務執行役員	鈴木 恵
常務執行役員	井指 利阿己

事業所一覧 (平成21年11月1日現在)

本社	静岡県葵区常磐町2丁目6番地の8
東京本社	東京都千代田区岩本町2の14の2
熱海支店	静岡県熱海市上多賀598の3
沼津支店	静岡県沼津市新沢田町2の21
三島支店	静岡県三島市梅名315の1
御殿場支店	静岡県御殿場市新橋249の1
富士支店	静岡県富士市中島74の1
富士宮支店	静岡県富士宮市万野原新田3551の1
清水支店	静岡市清水区袖師町816の1
静岡支店	静岡市駿河区宮竹1の2の8
焼津支店	静岡県焼津市五ヶ堀之内363の1
榛原支店	静岡県榛原郡吉田町住吉1170の1
中遠支店	静岡県磐田市岩井1907の264
浜松支店	静岡県浜松市東区宮竹町506の1
浜北支店	静岡県浜松市浜北区高畑311
多摩支店	東京都武蔵村山市伊奈平2の92の2
横浜支店	横浜市戸塚区上矢部町2091
厚木支店	神奈川県厚木市酒井2138の2
相模原支店	神奈川県相模原市下九沢1676の2
湘南支店	神奈川県横須賀市内川1の8の10
大宮支店	さいたま市見沼区深作2の4の3
熊谷支店	埼玉県熊谷市三ヶ尻3805の1
川越支店	埼玉県川越市芳野台1の103の21
川口支店	埼玉県川口市戸塚1の5の3
所沢支店	埼玉県所沢市中富1500の13
和光支店	埼玉県和光市下新倉2の30の20
千葉支店	千葉県四街道市大日530の11
松戸支店	千葉県松戸市根木内77
木更津支店	千葉県木更津市椿字石田671
君津支店	千葉県君津市人見1014の1
市原支店	千葉県市原市五井南海岸44の1
旭支店	千葉県旭市三川1977の1
大原支店	千葉県いすみ市山田1185
高崎支店	群馬県佐波郡玉村町南玉835
茨城支店	茨城県小美玉市柴高735
土浦支店	茨城県土浦市虫掛3719の1
日立支店	茨城県那珂市向山字笠松1263の1
宇都宮支店	栃木県宇都宮市川田町1080
小山支店	栃木県小山市栗宮1155の1
那須支店	栃木県那須塩原市上中野字東通り489の1
福島支店	福島県二本松市向作田46の1
郡山支店	福島県郡山市安積町長久保3の8の1
米喜バルブ事業部	静岡県富士市中之郷1450
コールセンター	静岡県葵区常磐町2丁目6番地の8
大井川港基地	静岡県焼津市利右衛門2727の2